

令和3年度春期 応用情報技術者試験合格発表 分析コメントと今後の対策

(株) アイテック IT人材教育研究部 2021,6,25

4月18日(日)に行われた令和3年度春期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系5試験の合格発表がありました。IPAから発表された得点分布など統計データの分析をもとにして、応用情報技術者試験の合格発表コメントをお知らせします。

■応用情報技術者試験 (AP)

[令和3年度春期 応用情報技術者試験 統計情報]

応募者	41,415人
受験者	26,185人
合格者	6,287人
合格率	24.0%

今回の応用情報技術者試験の合格率は24.0%で前回の23.5%よりも0.5%上がりました。合格率は平成21年春期から始まる現在の試験制度では2番目に高い結果です。今回の試験では新型コロナウイルスの影響で応募者は減少しましたが、

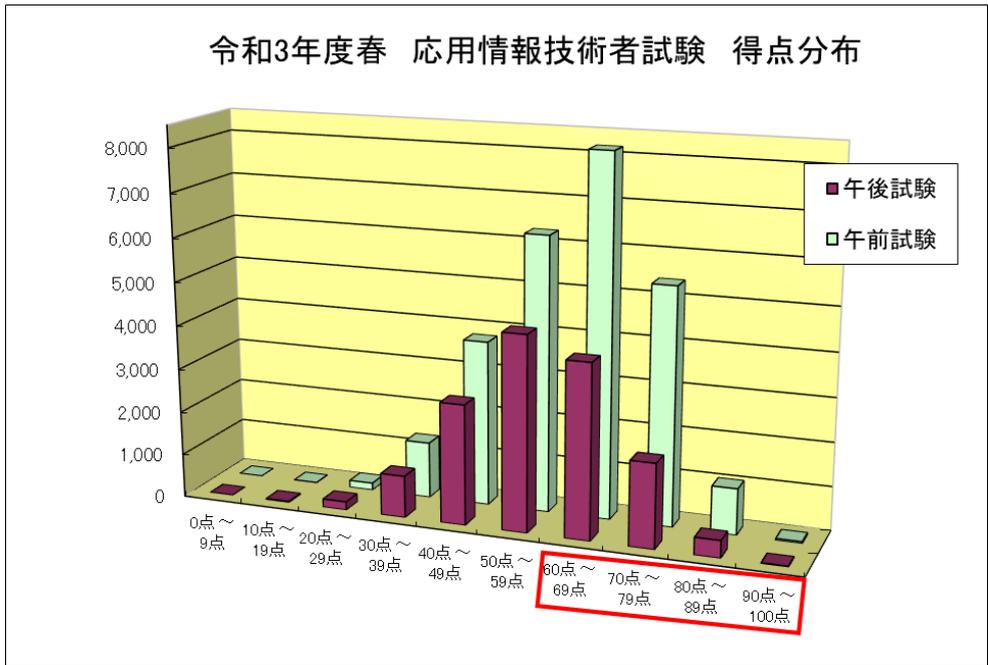
次に発表されたスコア分布の分析とグラフを示します。

[令和3年度春期 応用情報技術者試験 スコア分布]

令和3年度春期 AP	応募者	受験者	合格者
人数	41,415	26,185	6,287
率		63.2%	24.0%

得点	午前試験	午後試験	合格者
0点～9点	2	3	
10点～19点	8	24	
20点～29点	162	188	
30点～39点	1,287	957	
40点～49点	3,779	2,741	
50点～59点	6,279	4,433	
60点～69点	8,181	3,960	
70点～79点	5,395	1,918	
80点～89点	1,054	393	
90点～100点	38	16	
計	26,185	14,633	6,287
対前試験比率		55.9%	43.0%
合格者数	6,287	採点者数の割合	合格者数との差
午前60点以上合計	14,668	56.0%	8,381
午後60点以上合計	6,287	43.0%	0

令和3年度春 応用情報技術者試験 得点分布



今回の令和3年度春期の午前試験では合格基準点の60点以上の方が14,668人で受験者の56.0%でした。前回の令和2年の試験は55.4%でしたので、ほぼ同じ結果です。新傾向問題が少なくやや易しく感じられましたが、大きな変化はありませんでした。

午後試験で合格基準点の60点以上を超えている人(合格者)は6,287人で、採点数の43.0%にあたります。前回の試験では42.5%でしたから、こちらもほぼ同じ結果です。

ボーダラインといえる得点結果の人について、午前試験で50点以上60点未満の人が6,279人(受験者の24.0%)、午後試験で50点以上60点未満の人が4,433人(同30.3%)と、どちらも全体の約1/4の人が、あと10点で合格できるラインにいます。この得点ゾーンの方は、合格まで“あと一歩”のところにいるので、苦手と感じる分野を中心に早めに次の試験対策を始めてください。

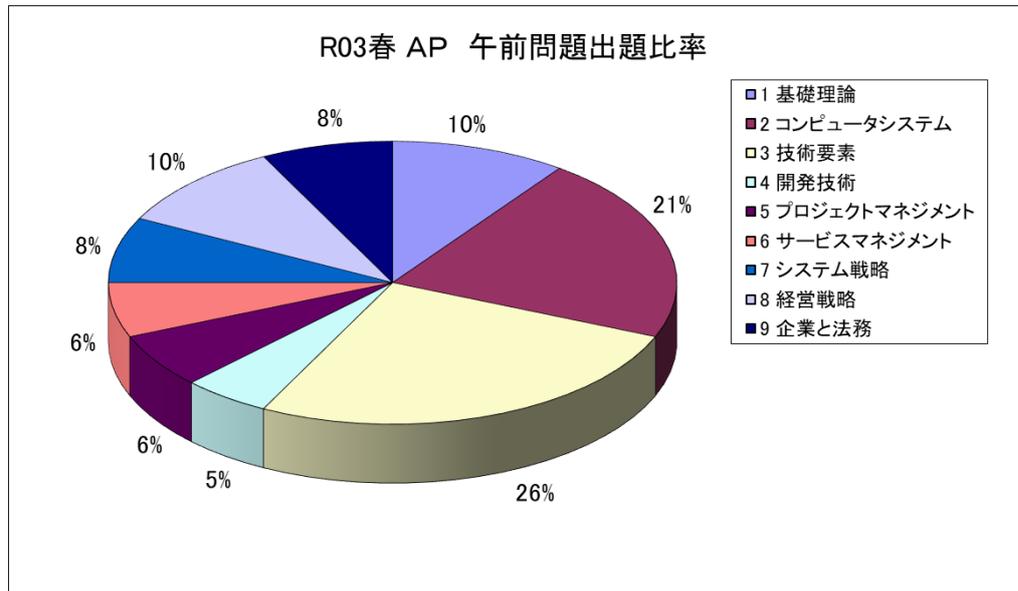
■令和3年度春期 応用情報技術者試験 出題内容について

(午前問題)

- 午前試験問題はここ数回、少しずつ難しくなる傾向がありましたが、今回は新傾向問題が前回よりも少なく、過去に出題された問題や改題の問題が多く、全体として解きやすかったといえます。出題形式では、文章問題が前回より増えて50問あり、その他の計算問題や考察問題・用語問題は減りました。過去に出題された問題も平易な内容が多く、全体として前回よりも少し易しくなったといえます。
- 過去問題は全体の6割強で前回とほぼ同じです。また、応用情報技術者試験の過去問再出題は40問(前回32問)、基本情報の過去問は5問(前回10問)ありました。また、高度午前II試験の過去問題は5問(前回4問)でした。
- 新傾向または新しい用語に関する問題は次の14問で、前回の20問からかなり減りました(他試験で既出の内容でもAPで初めて出題されたものを含めています)。
 - 問8 OSSとして提供されているプログラム言語及び実行環境
 - 問10 ディープラーニングの学習にGPUを用いる利点
 - 問19 ページアクセス時に発生する事象の回数
 - 問23 DCモータが逆転する制御信号の組合せ
 - 問24 コンデンサの機能

- 問 28 グラフ指向 DB の特徴
- 問 30 SQL の実行計画を作成するオプティマイザが必要なもの
- 問 32 無線 PAN で利用される IoT の無線通信技術
- 問 36 アクセスポイントが使用する周波数チャネル番号の割当て方
- 問 43 カード加盟店が実施する対面決済時の不正利用対策
- 問 47 状態遷移表が示すシステムの状態
- 問 62 オープン API を活用する構築手法
- 問 73 SNS や Web 検索に関するフィルタバブルの記述
- 問 74 アグリゲーションサービスに関する記述

令和 3 年度春期 応用情報技術者試験 午前問題出題比率



(午後問題)

今回の午後試験問題は、必須の問 1 のセキュリティの問題が技術的な細かい知識の理解が必要なやや難の問題でした。その他、システムアーキテクチャ、ネットワーク、情報システム開発、サービスマネジメントの問題が設問内容がやや難しかったといえます。前回に比べて易しい問題が少なく、全体としては前回よりも難易度が高かったといえます。

午後の試験対策としては、各問題の出題テーマに関連する午前試験レベルの知識を確実に理解し、問題事例に適用できるよう、しっかり演習を行う必要があります。

- 問 1 DNS のセキュリティ対策 (情報セキュリティ) やや難
- 問 2 情報システム戦略の策定 (経営戦略) やや易
- 問 3 クラスタ分析に用いる k-means 法 (プログラミング) 普通
- 問 4 IoT 技術を活用した駐車場管理システム (システムアーキテクチャ) やや難
- 問 5 チャット機能の開発 (ネットワーク) やや難
- 問 6 経営分析システムのためのデータベース設計 (データベース) 普通
- 問 7 デジタル補聴器の設計 (組込みシステム開発) 普通
- 問 8 クーポン券発行システムの設計 (情報システム開発) やや難
- 問 9 プロジェクトのコスト見積り (プロジェクトマネジメント) 普通
- 問 10 SaaS を使った営業支援サービス (サービスマネジメント) やや難
- 問 11 新会計システムのシステム監査 (システム監査) 普通

